

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部
1-①	子どもの学びを充実する	学校教育部、社会教育部

所管事業に関連する成果指標の達成状況									
指標名	単位	計画 策定時	実績値					31年度 目標値	
			27年 度	28年 度	29年 度	30年 度	31年 度		
授業（国語、算数・数学）の内容がよく分かると回答した児童生徒の割合	小学校	%	77.2	77.2	77.3	76.4	79.0※	80.4	78.5
	中学校	%	69.0	69.0	67.1	70.9	71.9※	73.5	70.5
自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合	小学校	%	73.9	73.9	72.2	74.0	78.9	77.5	74.5
	中学校	%	67.5	67.5	65.1	69.1	75.3	70.9	68.5

※ 平成30年度は、国語に関する質問がなかったため、「授業（算数・数学）の内容がよくわかると回答した児童生徒の割合」を実績値としています。

決算額				
	28年度	29年度	30年度	31年度
事業費（千円）	75,033	74,678	83,047	88,418
執行率（%）	99.34	98.65	99.14	97.59

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、こども園、保育所、小学校、中学校の指導の一貫性を図るため、幼・保・小・中連携学習研究会等を通して、指導のあり方や問題点等について、相互理解を深めました。 ・学校や地域の特性を生かしたふれあい教育、総合的な学習の時間、芸術鑑賞の推進、体験学習の充実を通じて、幼児・児童・生徒の豊かな人間性と生きる力を育む、学校づくりに取り組みました。 ・外国人英語指導者とともに指導を行うことで、幼児・児童・生徒の英語に対する興味・関心を高め、英語や外国の生活・文化に親しむ態度を育成しました。 ・日本語指導が必要である幼児・児童・生徒に対して、日本語指導協力者の派遣を行い、日本語の習得や学校生活への適応を図りました。 ・地域に根ざした魅力ある学校教育活動を展開して、生徒個々の状況に応じた学習支援を充実させました。 ・講師招聘により教員対象の研修会・学習会等を実施するとともに、外国人英語指導者の効

果的な活用を支援することで、教員の外国語活動の授業に関する力量を高め、児童のコミュニケーション能力の育成を図りました。

- 児童・生徒の道徳的実践力を育成するため、公開授業及び授業研究会を通して小・中学校の連携を図るとともに、その成果を各学校で生かすことで、児童・生徒の心に響く道徳教育の充実を図りました。
- 各中学校区子ども読書活動推進協議会における活動状況等の情報交換を行うとともに、広報活動を通じて各協議会の連携・共有・支え合いを図りました。また、図書ボランティアの交流事業や「読書感想文の書き方講座」などを実施し、子どもが読書に親しむための環境づくりを進めました。